

入学式 式辞

ようやく春が訪れ、生命の息吹が感じられる季節となってまいりました。

本日、ここに平成 29 年度入学式を挙行できますことは、この上ない喜びであります。

入学生のみなさん。ご入学、おめでとうございます。

全教職員を代表して、心からお祝い申し上げます。そして、これまでみなさんを支え成長を見守ってこられたご家族のみなさまにも、衷心よりお慶びを申し上げます。

また、ご来賓の皆さまにおかれましては、年度初めの大変お忙しい中、ご臨席賜り、誠にありがとうございます。

ただいま、大学 314 人、編入学 14 人、短期大学部 176 人、計 504 人の入学を許可いたしました。

みなさんは、今から、兵庫大学・兵庫大学短期大学部の学生です。今は、緊張感や期待を抱きながら、この場におられると思いますが、これからの学生生活では、初心を忘れず、充実した学生生活を築かれるよう期待しています。

さて、本学の母体である学校法人睦学園は、大正 10 年、聖徳太子薨去 1300 年を記念して創立された「太子日曜学校」が始まりとなっています。時代は第一次世界大戦後の不況や、関東大震災による天災など、混乱の時期でもありました。そのような中で、教育の大切さを願い作られた学校であります。

短期大学は、幼児教育を担う教員養成を行なうために、昭和 29 年に設置された幼稚園教員養成所が前身となっています。昭和 29 年というと、第二次世界大戦が終わり、混乱した社会も落ち着きを取り戻し始めた、そのような時期です。「人を育てる」という一貫した思いは、現在も受け継がれ、保育科におきましては、60 年以上の伝統を持っています。

4 年制の大学は、地元からの強い要請を受け、平成 7 年に設置されました。現在、本学は、大学 4 学部、短期大学は 2 学科からなる総合大学として、発展を遂げています。その間、約 35,000 人も学生が本学を巣立って社会の第一線で活躍しています。

このような伝統の中で、本学が大切にしているのが、建学の精神です。

建学の精神とは、大学を設立する際、どのような目的で大学を創るのか、そして、どのような学校にしたいのかという思いを明示したものです。本学の建学の精神は、聖徳太子

の「十七条憲法」第一条の「和を以て貴しと為す」に示された「和」です。自分の心を大切にしながら、他者の心も大切にする、他者の思いを受け入れることを説いています。一言で表現すれば、「互いを尊び互いを活かしあう」ということです。

この考えは、本学の長い伝統の中で、変わらずに受け継がれてきました。「和」の精神を大切にしながら、さまざまな新しい取り組みに挑戦し、自らの未来を切り拓く力を養って頂きたいと思います。

建学の精神への理解を深めることと共に、在学期間中に、みなさんに身につけていただきたいのが「人間力」と「応用力」です。「人間力」とは、社会で生きるための土台となる力です。人間性を磨く上で、今お話しした建学の精神は大きな力になってくれるはずです。

「応用力」とは、身につけた知識や技能を生涯に亘って更新する力です。さまざまな事象へ問題意識を持ち、正しく物事を捉えるには、教養や専門的知識が不可欠です。しかしながら、めまぐるしく変化する社会の中で、知識や技能は常に進歩し続けています。だからこそ、身につけた知識や技能を常に更新し続けながら、様々な事柄へ適切に対応できる人になってほしいと思います。

そのために、皆さんが、これから学生生活を送るうえで心に留めていただきたいことを3つお話しします。

まず1つ目は、「物事を論理的に考え、表現する」ことを学んでほしいということです。論理的な思考、表現能力は、皆さんが社会の中で活躍する上で、身に付けておくべき大切な力の一つであると思います。是非とも、本や新聞をじっくりと読んでみる、何故そうなるのかという疑問を大切に、周りの人と意見を交わすことを積極的に行っていただきたいと思います。

2つ目は、専門以外のさまざまな学問に触れることです。社会問題一つを取っても、経済学や政治学、倫理学など、色々な学問分野から、さまざまなアプローチがなされています。多面的に物事を捉え、広い視野に立って考える力を身に付けてください。

3つ目は知識と実践の統合です。実践の伴う知識ほど、大きな力はありません。

「行動する姿勢」を大切にしてください。学んだことを組み合わせて実際に行動する力を磨けば、どのような社会でも強く生きていくことができます。本学では、地域の経済界や行政機関の協力のもと、皆さんに学外での実践的な学びの場を提供しています。ぜひ、「やってみようかな」という思いを「実際にやってみる」という行動に移していただきたいと

思います。

3 つのことをお伝えしましたが、学問だけでなく、クラブ活動やボランティア活動などにも積極的に参加し、仲間と共に努力し、支えあい、分かち合う経験をたくさんしていただきたいと思います。人と人との繋がりや人の心の温かさを通して、人間性を養って頂きたいと思います。

最後になりますが、皆さんが学生生活を送られる間にも、社会はめまぐるしく変化していきます。世の中の動きを敏感に感じ取り、色々な事柄にチャレンジし、大きく成長してください。みなさんが、こころ豊かな、充実した学生生活を送られることを念じまして、式辞といたします。

平成 29 年 4 月 3 日

兵庫大学・兵庫大学短期大学部

学長 河野 真